

1 “美しい村”鶴居のサイクルツーリズム ～牧歌的風景を活かしたサイクリストの聖地へ～



1 社会資本の概要

鶴居村は、北海道東部・釧路管内のほぼ中央部に位置しており、東部は標茶町、南部に釧路湿原国立公園を挟んで道東の中核都市である釧路市や釧路町に接し、北西部は釧路市阿寒町に面した人口約2,500人の小さな村です。

広大な釧路湿原国立公園や特別天然記念物タンチョウを有する自然資源に恵まれ、自然観察型の

観光や自然と共生した体験観光など、毎年多くの観光客が来村しています。

そんな小さな村の重要な生活道路である「村道」から見える景観はのどかで牧歌的であり、今では風光明媚な自然景観とともに「村道」も大事な観光資源の一つとなっています。



まちなかサイクリング ポタリング編(折畳自転車)



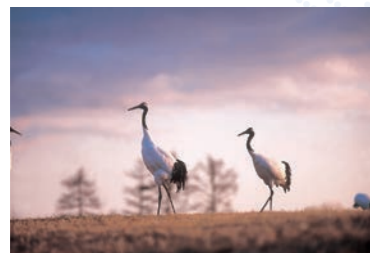
まちなかサイクリングブドウ畑

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

鶴居村は観光資源と交通アクセスに恵まれているものの、観光シーズンの夏と冬に観光客が集中し、かつ、近隣に温泉地等があることから、通過型観光がメインとなり、地域への波及効果が限定的でした。これらの課題を解決するため、村の景観や食を時間をかけて楽しんでもらう中長期滞在型観光への転換を目指す、サイクルツーリズムの推進に取り組んでいます。

まちなかを楽しむ「つるいサイクリングマップ」、

林道を活用した「森林を楽しむガイドマップ」を作成。マップに村内の飲食店や体験施設等を併せて掲載することで、サイクリングをしながら鶴居村のことを知ってもらい、村での滞在を楽しんでもらえる内容としています。また、自転車の旅をとことん楽しむ「HOTEL TAITOのガイド付きツアー」、車に積んだ折り畳み自転車で、気ままに散策を楽しむ「女子旅(ポタリングジャーニー)モニターツアー」なども行っています。



秋はタンチョウ見ながら、サイクリングも



林道でのサイクリング



女子に人気のポタリングジャーニー

3 活動の成果や波及効果等

サイクルツーリズム推進のための活動を続けてきたところ、触発された村内の若手住民により、新たにサイクルスポーツの普及や自転車のイベントを実施する「鶴居サイクルスポーツ振興会」が発足。サイクルイベントの開催で協力・連携するなど活動の幅が大いに広がり、鶴居村をサイクリングの聖地にすべく村一丸での活動となっています。また、宿泊客数や外国人観光客の増加といった具体的な効果が現れており、中長期滞在型観光の宿泊数も着々と増え始め、リピート率も高く、毎年鶴居村で過ごす観光客も増加しています。



鶴居サイクルスポーツ振興会と協力して開催したサイクルイベント「鶴居チャレンジライド」



村民と交流するロードバイクツアー



酪農体験 仔牛にミルクを

喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
美しい村・鶴居村観光協会
服部 事務局長(写真左)
和田 理事長(写真右)

コメント

鶴居村は釧路湿原国立公園や特別天然記念物のタンチョウ、酪農景観が広がる2,600人の小さな村です。この自然豊かな環境を活かした新たな体験メニューとして、村道や林道でMTB・E-BIKEなど様々な自転車を活用したサイクルツーリズムも積極的に取り組んでおります。受賞にあたり、村人はじめ支えてくれた皆様のご協力に心から感謝申し上げます。(理事長 和田正宏)

活動の内容

- サイクリングマップの発行
- ガイド付きサイクリングツアーの実施
- モニタリングツアーの実施

活動の経歴

- 平成24年 「日本で最も美しい村～鶴居村」づくりを目指し発足
- サイクルツーリズム推進活動開始
- 平成28年 ディスカバー農山漁村(むら)の宝 第3回選定
- 令和2年 豊かなむらづくり全国表彰受賞
- 令和4年 第14回観光庁長官表彰受賞

所在地 北海道阿寒郡鶴居村

活動主体及び連絡先 特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会
TEL:0154-64-2020 FAX:0154-64-2020

対象となる社会資本 村道 中雪裡東高台線、中雪裡西1号線 他

